39 サンキュー せっとうだん 窃盗団

NO 43

毎日クマ子の映画でイッパイいっぱい

近所の主婦が「地域の皆さんの総意」をお伝えしにくる。

菊池着内さん ごめんなさい。私も怖いと思ってました。

みんな怖がってるの

だって、何考えてるのかわからないし、表情もいつも同じから。実際、あんまり考えたりしてないのかなと。

コワイ？？？ 兄いが

ビッ顔キョ

この映画にはもう一つ別のバカとよばれる人がいた。

「振り込め」と言われて振り込むバカ。つまり人にダマされるバカ。

ケンジさん

私もバカだった事が何度かあったなあ。安易にお金貸したり人を信じることは、バカなのか、愚かなのか、損なのか、疑ってかかるのが生きる知恵？

でも、キヨちゃんもヒロくんも和ちゃんも笑顔がとてもステキなのは、歩いていくんだな。人を信じてる」からじゃないかなー。

クリエーターがカルテットかと思ったらちがった。

とは思わないんだな。

怒りとかくやしさとか悲しさとか、そんな感情はわいてこなかった。

「あー、そうだったんだ」という、何かポッカリと穴があいて、無があった。

夢の世界に生きてるからよ〜と言えばそれまでだが、正反対の現実の世界も描かれてる。

サギとボケと、障害者に対する見方と仕打ち…。

ドロドロした今の世界を、ろくはズラタッタという軽快なテーマ曲に乗って、ヒョウヒョウとステキなのって、歩いていくんだな。人を信じてるんだなあ。

大友良英さんの音楽。フワフワ感を味わえた。

明るく楽しく生きていきたいと思った。

ダンシングキヨ

一年かけて、日本各地をロケしてつくりあげた作品。

じいちゃん

「ケンジさん」「近所の主婦」「刑事さん」「ハイトの先生」「ふぐきの人」とか脇の人達が色濃くその分「キヨちゃん達の存在」が色薄く感じた。

弁解じゃないが、そう思ってたのは私だけじゃないでしょう。あなたも、そうでしょ。

ムラはうくれるなー思ってた？

「知らない」のは罪じゃないけど「知ろうとしない」のはダメなんだよ。

自分にとって異なる者として排除したり無き者としてはいかんのだよ。

そして、計算とか漢字が苦手というだけで「バカ」呼ばわりされてきた「和ちゃん」の声をちゃんと聞いてたくさん感じてた。

「キヨちゃん」は「バカ」でも「病気」でも「障害者」でもなく、「キヨちゃん」の世界で生きてるだけなのだなあ。

キヨちゃんは病気 うちらはただのバカ

うちのお父さんもお母さんもお前なんだからってバカなんだからって言うんだから、バカなんてよ

俺バカじゃない

和ちゃんもバカじゃない

兄い病気なの？

ニヒルキョ

まったり屋 2F

イセザキモール うどん

アムさん

ごちゃまぜベティ

PM1〜11

火曜日を休みます

3/23日で閉店

4月から上大岡

リインター@cafemattariya

CDラジカセ

こわれてならないのー